

登録鳶・土工基幹技能者 新規講習 試験問題

2026年9月13日(日) 実施

東京（１３）高松（１８）福岡（１９）

地区番号		受講番号	
------	--	------	--

氏 名	
-----	--

【試験上の注意事項】

- 試験時間は**60分間**です。 但し、開始後**30分間**は退席できません。30分経過後は退出可能となるが、一旦退出した者の再入室は認めません。
- 試験問題は **6 ページ50問**あります。試験問題に落丁等がある場合には係員に申し出て下さい。
また、**両面印刷**ですのでご注意ください。
- 係員の開始の声がかかるまで、試験問題を開けないで下さい。
- 出題方式は、4 者択一式及び正誤式です。**
問題 1 ～問題25は、その答え(①～④の数字)を解答用紙に記入して下さい。
問題26～問題50は、その答えを（○ ×）を解答用紙に記入して下さい。
合計点が**60点以上**で合格となります。
- 問題用紙と解答用紙に**地区番号・受講番号・氏名**の記入が必要です。
地区番号・受講番号・氏名の記入がないと**不合格になります**ので、必ず記入して下さい。
- 退出時は、**問題用紙・解答用紙双方を試験監督者に必ず提出して下さい。**
- 机の上には筆記用具以外は物を置かないようにして下さい。
- 携帯電話、PHS等すべての通信機器類の電源を切りの、鞆等に閉まって下さい。
- 試験中に不正行為を行った場合は、その時点で失格として退場を命じます。

（一社）日本建設躯体工事業団体連合会

2026年9月登録・土工基幹技能者 新規講習 試験問題

問題1. 建設業における労働環境の実態について不適当なものを1つ選びなさい

- ① 給与水準は技能労働者に関しては製造業と比較して同水準にとどまっている
- ② 社会保険の加入は一定程度進んでいるが二次・三次の請負になるほど加入率が低い
- ③ 労働時間は全産業平均と比較して、長時間労働になっている
- ④ 週休2日制は他産業が当たり前になっているのに、建設業では完全に実施できていない

問題2. 時間外労働への上限規制に関する記述として不適当なものを1つ選びなさい

- ① 休日に労働させるためには、労働基準法第36条に基づく労使協定(36協定)を締結する
- ② 労使協定(36協定)は、所轄の労働基準監督署長への届出が必要である
- ③ 時間外労働の上限を超えての労働は、臨時的な特別の事情がある場合は、制限を超えて認められる
- ④ 特別条項付き36協定の締結には、使用者に対して上限を超えた時間外労働の罰則規制が設けられている

問題3. 外国人労働力の適正な活用の記述について不適当なものを1つ選びなさい

- ① 技能実習以外の事を行わせてはならない
- ② 技能実習生の中から技能実習責任者を選任する
- ③ やむを得ず時間外労働や休日労働を行わせる場合は、労働関係法令を遵守する
- ④ 技能実習生に支払う報酬は日本人の報酬と同等以上であること

問題4. 登録基幹技能者制度に関する記述として不適当なものを1つ選びなさい

- ① 登録基幹技能者は、監理技術者の要件の1つとして認められている
- ② 公共工事の入札に当たっては、経営事項審査の加点評価対象となっている
- ③ 公共工事における総合評価落札方式において評価・活用されている
- ④ 登録基幹技能者は、品確法において中核的人材に位置付けられている

問題5. OJTを実施するにあたり不適当なものを1つ選びなさい

- ① 日常の仕事を通じて行う指導・教育が可能な目標・項目であること
- ② 部下が意欲を持って取り組めるものであること
- ③ 目標は定量的で具体的であること
- ④ OJTは対象者全てに同じ目標を設定することが重要であること

問題6. 建設工事の特徴に関する記述について不適当なものを1つ選びなさい

- ① 一つひとつ特徴や条件が異なった一品生産である
- ② 現地で工事をおこなうので作り直しが容易にできる
- ③ 天候・自然現象の不確定要素に左右される
- ④ 施工過程では、品質と施工の管理が重要である

問題7. 仮設設備工事に関する記述として不適当なものを1つ選びなさい

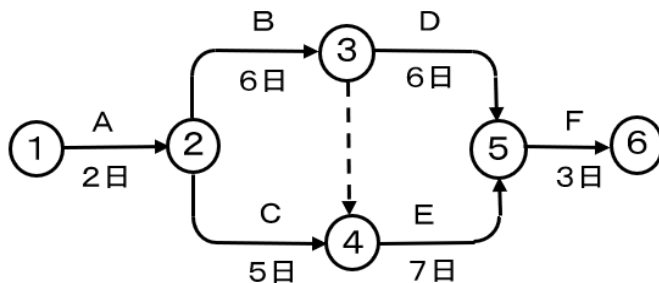
- ① 工事完了後原則として、撤去されるものである
- ② 共通仮設工事には本工事施工に必要な工事用道路や栈橋等がある
- ③ 仮設に使用する材料は、できるだけ一般市販品で汎用性のあるものとする
- ④ 工事を目的とする構造物ではなく、臨時的なものである

問題8. 工程管理に関する記述として不適当なものを1つ選びなさい

- ① 工期を遵守するため、常に多めの作業員を手配する必要がある
- ② 工程計画は、施工管理全体の基礎をなす根幹的計画である
- ③ 工程管理では、各種の工程表を作成し、工事実施の基準として使用する
- ④ 工程表の作成にあたっては、施工方法の選定、投入する労務量、使用機械・設備等の組合せを検討する

問題9. 下図のネットワーク工程表についての記述で誤っているものを1つ選びなさい

- ① 作業Bの終了まで、8日間かかる
- ② 作業Cは、1日間の余裕がある
- ③ 作業Eは、9日目から開始できる
- ④ このネットワークの全作業を終了させるには、17日間かかる



問題10. 原価管理に関する記述として不適当なものを1つ選びなさい

- ① 建設業は個別生産のため、その現場によって現場条件を確認する必要がある
- ② 工事に必要な原価に経費や利益を加えて、見積金額を決定する
- ③ 工事着手の時期によっては、技能労働者の不足により予算オーバーの可能性がある
- ④ 工事原価に交通費や通信費は含まれない

問題11. 実行予算に関する記述として不適当なものを1つ選びなさい

- ① 受注前に必要な費用をできるだけ精密に予測・算出する
- ② 施工計画と一体で作成する
- ③ 発注する枠組みで作成する
- ④ 目標予算に収まるように組む必要がある

問題12. 原価管理に関する記述として誤っているものを1つ選びなさい

- ① 実行予算と実績を比較しながら管理することを予算実績管理と言う
- ② 目標利益の達成が困難と判明すれば、直ちに原価低減を行う
- ③ 一般管理費等とは、現場従業員の給与手当等や労務管理にかかる費用などを指す
- ④ 現場においての予算実績管理では、特に施工量に対する人工数の目標を管理する

問題13. 次の輸送計画に関する文章の（ ）に入れる語句の組み合わせで最も適当なものを1つ選びなさい

一般道を利用して輸送する場合、許可を受けずに運行可能な車両と（ A ）や（ B ）の許可を必要とする場合がある

- | （ A ） | （ B ） |
|---------|---------|
| ① 警察 | 運輸局 |
| ② 道路管理者 | 警察 |
| ③ 道路管理者 | 労働基準監督署 |
| ④ 警察 | 労働基準監督署 |

問題14. 品質管理に関する記述として最も不適当なものを1つ選びなさい

- ① 高い品質を提供できなければ、現代の企業活動は成り立たない
- ② 専門工事業者が施工するそれぞれの工程や部分にも品質がある
- ③ 最終的な品質の高さは、品質の高い工程の積み重ねで実現する
- ④ 顧客の要求を大きく超えるような品質の実現は、製品やサービスの競争力を上昇させる

問題15. 品質管理に関する記述として誤っているものを1つ選びなさい

- ① J I S 規格とは、産業標準化法に基づき制定される国家規格である
- ② 建築基準法とは、建築活動を規定する最も基本となる法律をいう
- ③ 性能規定とは、使用材料・施工方法などを具体的に細かく定めるものである
- ④ T Q Cとは、全社的品質管理のことである

問題16. 足場からの墜落防止措置に関する記述として不適当なものを1つ選びなさい

- ① 幅が1メートル以上の箇所において足場を使用するときは、原則として本足場を使用する
- ② 事業者又は注文者が足場の点検を行う際は、あらかじめ点検者を指名しなければならない
- ③ 点検者の指名の方法は、書面で行わなければならない、口頭やメール等による伝達は認められない
- ④ 足場の点検は、足場の組立て等作業主任者能力向上教育等を受講した者が行う

問題17. 労働安全衛生関係法令に関する記述について不適当なものを1つ選びなさい

- ① 床材と建地との隙間が片側に寄ること12 c m以上の隙間が生じる場合は、小幅の板材を敷く
- ② 床材と建地との隙間に 垂直または傾けて設置した幅木は、作業床としての機能を果たしていない
- ③ 床材と建地との隙間に床付き幅木を設置する場合は、床面側の部材を床材と見なす
- ④ 床材と建地の両端に合計幅30 c m以上の隙間がある場合は、その箇所に防網を張る

問題18. 労働災害発生時の事業者責任に関する記述について不適当なものを1つ選びなさい

- ① 刑事責任には「業務上過失致死傷罪」と「労働基準法違反」がある
- ② 作業員の不法行為により使用者責任が問われ損害賠償責任を負う
- ③ 民事損害賠償責任により多額の賠償金の支払いが発生する
- ④ 行政責任には、労働基準監督署等の行政機関による是正勧告・使用停止命令等の処分がある

問題19. 建設現場の安全活動に関する記述について不適当なものを1つ選びなさい

- ① 安全施工サイクル活動は、建設現場で安全衛生管理を随時行う活動である
- ② KY活動とは、作業前に、作業グループごとに、その日の作業の危険ポイントを洗出し、適切な対策を立てる活動である
- ③ 基幹技能者は、元請業者の安全管理を実践面でサポートする必要がある
- ④ KY活動は事故を未然に防ぐための活動である

問題20. 安全指示をうまく伝えるためのポイントとして不適当なものを1つ選びなさい

- ① 「いつ・どこで・誰が・何を・なぜ・どのように」を具体的な指示を伝えることで、曖昧さをなくす
- ② 指示を受ける側の意見や疑問を聞き、納得してもらうことで実行力が高まる
- ③ 一方的な指示をすることによって現場の安全活動は間違いなく活発になる
- ④ 指示を出す人は、例外は認めない、安易な妥協はしない。いつも毅然とした態度で臨む

問題21. 建設業法令遵守ガイドラインに関する記述について不適当なものを1つ選びなさい

- ① 元請負人、下請負人との建設業法に従った契約の締結
- ② 元請負人、下請負人双方の利益の確保
- ③ 元請負人、下請負人との公正かつ透明な取引の実現
- ④ 元請負人、下請負人との対等な関係の構築

問題22. 見積条件の提示期間に関する記述について不適当なものを1つ選びなさい

- ① 工事1件の予定価格が500万円に満たない工事は、1日以上設ける
- ② 工事1件の予定価格が500万円以上5000万円に満たない工事は、10日以上設ける
- ③ 工事1件の予定価格が5000万円以上1億円未満の工事は、11日以上15日未満設ける
- ④ 工事1件の予定価格が1億円以上の工事は、15日以上設ける

問題23. 建設業法の工期に関する記述として不適当なものを1つ選びなさい

- ① 建設業における働き方改革のためには、適正な工期の確保が必要である
- ② 著しく短い期間とは、工期に関する基準等に照らして不適正に短く設定された期間をいう
- ③ 工期変更に係る工事は、その工事完了までに書面による契約変更を行わなければならない
- ④ 工期変更に起因する費用増を下請負人に一方的に負担させることは建設業法違反となりうる

問題24. 赤伝処理を行う場合、建設業法上違反にならないものを1つ選びなさい

- ① 下請代金の支払いに関して発生する振込手数料
- ② 下請工事に伴い、副次的に発生する建設廃棄物の処理費用
- ③ 駐車場代、弁当ごみ等のごみ処理費用等の諸費用
- ④ 協議、合意のもと提供・貸与した安全衛生保護具等の費用

問題25. 帳簿の備付け・保存及び営業に関する記述について不適当なものを1つ選びなさい

- ① 建設業者は、住宅を新築する建設工事に係る事項を記録した帳簿を10年間保存しなければならない
- ② 発注者から直接請け負った建設工事の完成図等の図書は、5年間保存しなければならない
- ③ 建設業者は営業所ごとに、営業に関する事項を記録した帳簿を備え、5年間保存しなければならない
- ④ 特定建設業者が一般建設業者と下請契約を締結したときは、支払った下請代金の額を帳簿に記載しなければならない

◆ 建設労働の実態・建設業が取り組むべき課題に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい

問題26. 「建設業働き方改革加速プログラム」では、建設業の労働時間短縮を目指している

問題27. 建設キャリアアップシステムを活用すれば、工事現場の週休2日の実施状況が確認できる

◆ 登録基幹技能者制度の意義と役割に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい

問題28. 登録基幹技能者は経営事項審査の加点評価で5点の対象となっている

問題29. 登録薦・土工基幹技能者講習は、8年以上の実務経験を受講要件としている

問題30. OJTは上司の能力レベルから目標を定めることが大切である

◆ 施工管理に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい

問題31. 施工管理の目的達成には、作業員が生き生きと働くための条件整備と適合した作業方法に気を配る必要がある

問題32. 指定仮設には、構造等の指定要件が設けられていない

◆ 工程管理に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい

問題33. 無駄を少なくし、且つ予定の期間内に作業を終了させ後工程に引き渡すことが工程管理の一番の目的である

問題34. バーチャート工程表では、工期に影響を及ぼす作業が良く分かる

◆ 原価管理に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい

問題35. 建設会社の経営は、各工事現場で生み出す利益によって成り立っている

問題36. 日々の作業日報で、契約内と契約外工事を明確にする

問題37. 社会保険料は、労働者の日当総額の約3割超で、事業主が全額負担する

◆ 資材管理に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい

問題38. 「特定自主検査」は、2年に1回実施することが法で定められている

◆ 品質管理に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい

問題39. 作業員の技量についての判断ミスが無いが、作業終了時に確認する

問題40. 作業標準書とは、標準化した作業内容を文書化したものである

◆ 安全管理に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい

問題41. ヒューマンエラーとは、人間の判断や操作の誤りによって意図せず発生するミスや事故のことである

問題42. 労働災害とは、労働者が通勤途上を除く就業時に発生した負傷、疾病、障害、死亡をいう

問題43. 足場設置のため確保した幅が1メートル以上の箇所について、その一部が公道にかかり使用許可が得られない場合等については本足場を設置しなくともよい

問題44. 足場の組立て等作業主任者技能講習の受講要件は、満21歳以上で3年以上の実務経験を必要とする

問題45. 危険作業とはリスクアセスメント結果に基づき、安全対策を講じる必要のある作業のことである

◆ 関係法令に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい

問題46. 契約書面における工事内容は、工事代金が500万円未満であれば工事内容を「○○工事一式」という記述が出来る

問題47. 建設業では、CI-NET等による電子契約締結が認められている

問題48. 追加工事等について、工事に着手した後又は工事が完了した後に書面により契約変更を行った場合、建設業法上違反になる

問題49. 下請代金の支払いに係る手形の期間については90日以内とする

問題50. 労務者を1人でも雇用するかぎり、必ず雇用保険への加入手続きを取らなければならない

